

EVERGREEN

DYNAMIC SOUND BY JAZZ FEELING

SIDE A

1. ア・ソング・フォー・ユー
A SONG FOR YOU
(Leon Russell)(3'57")

2. サムシング
SOMETHING
(George Harrion)(3'54")

3. やさしく歌って
KILLING ME SOFTLY WITH HIS SONG
(Charles Fox)(4'37")

SIDE B

1. ラヴ・ミー・トゥナイト
LOVE ME TONIGHT
(Pace Pilot, Panzeri Mason)(4'22")

2. エヴァー・グリーン
LOVE THEME FROM "A STAR IS BORN"(EVERGREEN)
(Barbra Streisand)(3'09")

3. 明日に架ける橋
BRIDGE OVER TROUBLED WATER
(Paul Simon)(4'54")

Arr. & Cond. by NOZOMU AOKI
DYNAMIC SPECIAL SOUND ORCHESTRA

○レコード制作にあたって

DAMオリジナル録音の第2弾は、オーディオ・チェック・レコードとしての要望の多いイーリスニングを、ジャズ風にアレンジしたものをとりあげました。

チェック・レコードとしての音の良さは勿論のこと、音楽そのものも楽しめるものでなくては意味がないと考え、重要な編曲は、この企画に積極的に賛同して下さった、トップクラスのアレンジャーである青木望氏にお願いし、音楽監督を兼ねていただきました。

そして去る9月28日と10月1日、最新の設備を誇る目黒のメディア・スタジオ(旧モウリ・スタジオ)に於ける録音では、日本のトップ・ミュージシャン38名の熱のこもった演奏が展開され、優秀な録音スタッフにより、素晴らしいサウンドが収録されたのです。

トラック・ダウンも音楽監督である青木氏の指導のもとに、メディア・スタジオで、録音の時と同じスタッフで行われ、一貫したサウンド・ポリシーが保たれています。

カッティングは東芝EMI(株)川口工場録音スタッフ立会のもとに行われましたが、トラックダウン時にあまりカッティング時の制約を意識しなかったため、かなりの困難さを伴いましたけれども、東芝EMI(株)技術陣の努力によりこのレコードが完成いたしました。

76%の音のカッティング・マスターによる、45回転、ハイ・レベル・カッティングに加え、大編成のストリングスと、弦楽四重奏の対比、多彩なソロ楽器、打楽器の多用、女声スクワット等、オーディオ・チェック・レコードとして、極めてチェックしやすいアルバムと自負しております。

なお再生にあたっては、事情の許す限り、大音量で聴くことをお勧めしますが、一般レコードに比べ、極めてダイナミックレンジが大きく、ピーク・レベルが高いので、装置の調整には充分御注意ください。

どうぞ、このアルバムを心ゆくまでお楽しみいただければ幸いです。

DAM推進委員会

○制作にあたって

DAM作品は回を増す毎に技術革新が為され市販のオーディオ・チェック・レコードよりも遙かにクオリティの高いものと成っている事は周知のとおりです。レコードを例にとりて見ても今年、レコード数社から競って発売された45回転LPは、これより約1年も前にDAMレコードに登場していたのです。このようにDAMではレコード業界より一歩先んじて常に新しいものへの挑戦を行っているその熱意には感動させられます。特に今回の企画は初のスタジオ録音によるオリジナルの制作であり、メディアスタジオ(旧モウリススタジオ)の76%SOUND SERIES(2トラ38テープ)で立証された技術力との融合で今までも増して漸新な企画の遂行が出来たのです。

制作にあたってはまずプログラムの構成から始まりオーディオ・チェックには格好な音の素材である弦楽器を主体としたクロス・オーバー的な要素の強いものを選びました。またこの企画で重要となる編曲はストリング

スを手掛けたら第一人者と云われ巾広い活躍をしている青木望氏に依頼し音楽監督をも兼ねていただく事としました。挿入曲は全てPOPSのボーカル主体のものを選曲、それをかねてから要望の強いジャズのフィーリングを取り入れた編曲をして見ました。演奏に至ってはトップ・プレイヤー、38名を起用して曲単位で編成を変えるなど音楽性を損わずにオーディオ・チェック・ソースとしては極めて水準の高い作品が誕生いたしました。

DAMレコードは販売を目的として製作しておりませんので、この為それぞれの持つ規格に準ずる事なく可能な範囲の限界でカッティングがされています。従来のものに比べてSN比、ダイナミックレンジ、歪などが著しく向上していると思います。どうぞ思う存分大パワーでお聴きになって下さい。

西野敬三

Photo sessions of **EVERGREEN**

録音機材



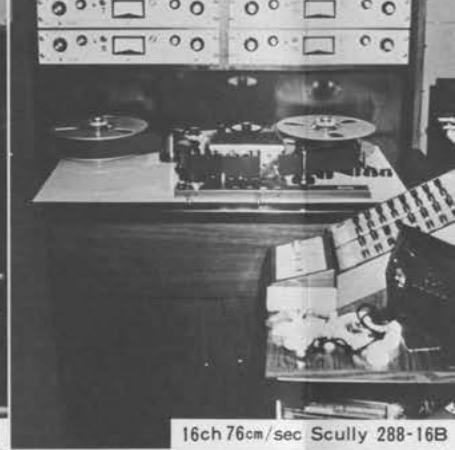
スタジオ内全景



コンソールQUAD-EIGHT-QE3632MKIIIを囲むミキサー、指揮者



ハーモナイザー、QSエンコーダー dBx



16ch 76cm/sec Scully 288-16B

演奏者



Arr & Cond 青木望



Drms 石川晶



E.B 寺川正典



E.G 直居隆雄



Harp 山川恵子



Perc ラリー寿永



Pf 富樫春生



1st Vln 日色純一(トマト)



2nd Vln 渡辺 穰(トマト)



Vla 遠山克彦(トマト)



Vc 前田昌利(トマト)



Vib & Tim 金山功



Scat 伊集加代子



Trp 羽鳥幸次



Trp 数原晋



Trb 新井英治



T.Sax 村岡建



A.Sax & Fl 齊藤清

録音、トラックダウン風景



16ch76cm/sec Scully 288-16B(アップ)



プレイバックに聴きいる直井隆雄氏



西辻ミキサー、鈴木ディレクター、菊地ミキサー



[カッティング・マスター]2ch76cm/sec Scully280B-2



プレイバックに聴きいる石川晶氏



青木望氏と石川晶氏、寺川正興氏談笑

マイクセッティング



Scat ノイマンU-87i



Pf エレクトロボイスRE-20



Str 向う2本 ショップスM-221B, M-934B
手前2本 ショップスCMC-55U



Vib ノイマンU-87i



Fl ノイマンM-49C



Trp ショップスM-221B, M-934B



Trp, Harp, CB
ショップスM-221B
ショップスM-934B



E.G ベイヤーM-500N



E.B ノイマンKM-86i



Conga ソニーC-38A



Cym ソニーC-38A



Drum ゼンハイザーMD-421



Drum ショップスM-221B
ショップスM-934B



Drum ソニーC-500R

○このアルバムについて

アルバム制作に当って、まずタイトルにも示すように、所謂、エヴァ・グリーンと言われている曲目ばかりを集め、最高の演奏によるイージー・リスニング的なジャズに仕上がった曲集です。従来、このようなアルバムは洋盤ではかなり作られていましたが、我が国の場合、さまざまな制約から、特に最近では作られることが少なくなってしまいました。従って編曲を担当した私をはじめ、スタッフ、演奏者すべて大変なはり切りようで、近來になく楽しく、素晴らしい結果をここに公開させることが出来たように思います。

選曲に当っては、第一に最もポピュラーなものであること、演奏者が乗ってプレイできるようなものであること、スーパー・スターのレパートリーの中から特に有名な曲を一曲選ぶことなどに留意致しました。すでに曲目をごらんになっておわかりのように、所謂、ビッグ・ヒットばかりを集めてありますがセレクトする段階でこの曲を入れるならあれも、といった風に大モメにもめたわけですが最終的には、インストゥルメンタルであることを考慮に入れて、プレイヤーの好む曲ということも加味した結果、このようになったわけですが、出来ればこのようなものを、シリーズでこれからも作っていききたいな、等とスタッフ全員で改めて思っております。なにはともあれ、このソング・ブックを心ゆくまで、お楽しみ下さい。

● ア・ソング・フォー・ユー

カーペンターズの同名のアルバムで広く知られていますが他にもアンディ・ウィリアムスなど多くの歌手に歌われております。作曲はレオン・ラッセル、彼自身、ピアノとホルン四本というシンプルなアレンジで歌ったレコードを出していますが、ここでは、最初にストリングスをバックにハーブのソロでスタートしてみました。リズムが入ってからは全編ピアノをフィチャーしたサウンドとなっております。

● サムシング

ビートルズの大ベスト・セラー・アルバム

“アビイ・ロード”からの一曲、リード・ギタリスト、ジョージ・ハリソンのオリジナル。

69年10月に全米ナンバー・ワン・ヒットになっています。ここではウェス・モンゴメリ風なオクターヴ奏法のギターをメインにして、思う存分、インプロヴィゼーションを楽しんでもらいましょう。

● やさしく歌って

ネス・カフェのCMであまりにも有名になってしまった、ロバート・フラックの名唱で知られる歌です。オリジナルはロリ・リーバーマンという無名の女性歌手が歌ったものですがロバート・フラックがアメリカン・エアラインのジャンボ・ジェットの中でこのオリジナル盤を聞き、すぐさま自分のレパートリーに入れたという有名なエピソードがあります。伊集加代子のスキヤットとトロンボーンのユニゾンを中心に配してシャレた感じを出してみました。

● ラヴ・ミー・トゥナイト

トム・ジョーンズ、69年、春から夏にかけてのビッグ・ヒットです。オリジナルのイメージのままプラス・セクションを使った明るくリズム感に仕上げられています。トロンボーンをフィチャーしていますが信じられないようなハイ・ノートをお聞き下さい。

● エヴァー・グリーン

ヴォーカルの女王、バーバラ・ストレイザンドとクリス・クリストファーソンが主演した話題の映画“スター誕生”から一曲。今回のアルバムのタイトルにもなっている、バーバラ自身のペンになる「エヴァー・グリーン」という曲です。クロス・オーバーの流行以来再びメロディ楽器の王座にカムバックしたサクスをフィチャーしたメロウなサウンドをお楽しみ下さい。

● 明日に架ける橋

サイモンとガーファンクル最大のヒット曲として知られています。ビートルズの「レット・イット・ビー」と共に思想を持ったポピュラー・ソングの代表的な歌曲でもあります。原曲はスケールの大きな四拍子ですが、ここでは三拍子のややアフロ・ジャズ的なビートで味付けしてみました。

○メンバー紹介

石川 晶 ドラムス

カント・バッファローのリーダー
暇さえあればアフリカへ行ってしまおう男。
最近、始めたゴルフの腕前は、アフリカ向き!

寺川正興 ベース

野球、ゴルフ、マージャン、酒、その他何でもこいの人。おしゃれて、渋くこったものを買う人。

直居隆雄 ギター

この人、青学の理工科出。この世界にめずらしく賭事、酒、その他一切だめ。本人はマジメ人間のつもりらしいが、ドゥカッティなどというこったオートバイなんぞ乗りまわして暴走族気どり。

富樫春生 ピアノ

慶大時代からの趣味が今日をあらしめている人。食って寝ることしか考えない人。

ラリー・寿永 ラテン・パーカッション

ひと頃、仕事をおぼり出しても将棋にはげんだカイあって現在、段持ち。

羽鳥幸次 トランペット

仕事が趣味、なんて、カッコイイこと。日本酒をひとりでちびちびやるのが最高なんて言ってるけど、人につぐのが惜しいから、一人でやるという訳。

数原 晋 トランペット

シャープ&フラッツから現在フリー。
羽鳥幸次と息の合うプレイの出来る数少ない人。

新井英治 トロンボーン

通称、チャンピオン。“任天堂の新井”と言われるぐらいに角、バクチをやる合間をぬってトロンボーンを吹いている男。

村岡 建 サックス

吹く楽器は何でもやってしまうみたいながメツイひと。近頃は乗れるものは何でもみたい、ポルシェ、ベンツからオートバイまで手を広げている。

斉藤 清 サックス

メンバーのうちで一番若いのがこの人、無口で、ひょっとしたらオシかも知れない。おかげで、悪口も書かれないという利点もある。

金山 功 キーボード・パーカッション

ミルト・ジャクソンには少々申し訳ないが“ミルト・金ちゃん”などと大向うから声のかかる人。最近将棋にコッて、“大山・金ちゃん”と声をかけてもらいたいなどと思っている風。

山川恵子 ハープ

ハーブを使おうと思ってこの人が居ないとダメでなくらいのスタジオ・プレイヤー中でも抜群の人、彼女死んだらどうしよう。(失礼)

伊集加代子 ヴォーカル

大げさでなく、世界的にみても、これほどのヴォーカリストはそうざらに居ないのであります。アメリカからも再三、仕

事の話があるのにコトワって行かないのは、たぶん、進駐軍がキラいなためだろうと言う説もある。

トマト ストリングス

なぜか、カゴメの廻し者みたいなグループ名の連中。ストリングスのくせにジパンと赤いぼうしをかぶってくるので、只今人気上昇中。

青木 望 アレンジャー

年令不詳、アレンジャーと呼ばれるよりもカメラ・マンと呼ばれる方がよっぽどうれしい位の写真狂。但しウデの方はつい最近、あるレコード会社のジャケットに売り込みに行き見事、ことわられたそう。 青木 望

●30センチ45回転レコードの取扱について

(1)オートプレーヤー、オートチェンジャーでも使用出来ますが、ある特殊なものでは完全な自動演奏が出来ないこともあります。このような場合、手動方式に切替えてお取扱下さい。

(2)33 $\frac{1}{3}$ 回転レコードより線速度が早いので、針先のトレース性は良くなりますが、カートリッジを含むトーンアームの慣性などで軽針圧の場合正確にトレースしないこともあります。歪みなどの恐れのある場合針圧を許し得るまで増して下さい。

(3)回転が早くなるために、レコードの反りの影響が33 $\frac{1}{3}$ 回転にくらべて出やすくなります。レコードの保管、取扱いは充分注意して下さい。

●このレコードはカッティングレベルが一般のレコードに比べて大幅に高くなっておりまして、カートリッジアームの調整が悪いと歪や針飛びを起こすことがありますので御注意下さい。

●再生する部屋の温度が低いと、カートリッジが正しく作動しないことがありますので室温を15℃～20℃位に保って下さい。

レコード材質——プロユース材料使用

音楽監修	青木 望
プロデューサー	西野 敏三
ディレクター	鈴木 幸次
サウンド・エンジニア	西辻 弘文
テクニカル・エンジニア	菊地 功
エンジニア	森 幹生
	秋野 賢市
	白石 彰
	寺田 正博
	井出 均
	藤村 喬
	深田 晃
	佐藤由紀子
記録	
レコード・カッティング	S.52.10.7~11 東芝EMI(株)川口工場
カッティング・エンジニア	岡崎 好雄
フォトグラファー	宮崎金次郎
	白石 彰
ジャケット・デザイナー	押山 正道
ジャケット・エディター	松葉 良
テープ・レコーダー	
	Studer A-80vu/II (カッティング仕様)
	ドライブ・アンプリファイアー
	Neumann SAL-74
カッティング・レイズ	Neumann VMS-70
カッター・ヘッド	Neumann SX-74
録音使用テープ	Scotch #206 (76cm/sec)
録音	S.52.9 28.52 10.1 メディア・スタジオ
企画	
製造	DAM 東芝EMI株式会社

〈各曲の楽器編成〉

A-1	ア・ソング・フォー・ユー (Pf/EB/Dr/EG/L.P/Timp/1st Vln×8/2nd Vln×6/Vla×4/Vc×4 CB×2/Harp)
A-2	サムシング (E.Pf/EB/Dr/EG/L.P/1st Vln×8/2nd Vln×6/Vla×4/Vc×4/CB×2/Harp)
A-3	やさしく歌って (E.Pf/EB/Dr/EG/L.P/Vib/Trb/Trp/FI/Vln×2/Vla/Vc/Vo)
B-1	ラヴ・ミー・トゥナイト (Pf/EB/Dr/EG/L.P/Vib/Timp/A.Sax/T.Sax/Trb/Trp×2)
B-2	エヴァー・グリーン (E.Pf/EB/Dr/EG/L.P/Vib×2/T.Sax/FI/Trb/Trp×2/Vln×2/Vla/Vc/Vo)
B-3	明日に架ける橋 (Pf/EB/Dr/EG/L.P/Vib×2/A.Sax/T.Sax/Trb/Trp×2/Vln×2/Vla/Vc)

○録音を担当して

ダイナミックレンジの制約というものを考えた場合、強い音、弱い音をレベル的に差があまりないようにミキシングするのが無難です。ただあまりこれにとらわれすぎると例えば2トラ38の場合、面白味がなくなり、強い音、弱い音の制限を考えずになるべく演奏に忠実という狙いがありました。

ダイナミックレンジの低下を防ぐため、16chマルチレコーダにはdBxを使用しています。また今回の大きな特長としては2トラ38の親機には1/2インチ幅2トラックの「ステイヴンス・テープ・エレクトロニクス・システム」

を使用した事です。この録音機は当スタジオの特注品で世界にただ一台しかありません。数々の特長についてはテープサウンド、ラジオ技術、無線と実験などに詳しく紹介されていますが、独特の回路設計により、歪が非常に少なく、ヘッドのコンター効果による低域のレベルダウンもない優れた録音機です。レコード用にはスカーリ280Bを使用、テープ速度もそれぞれ76cm/secにしています。

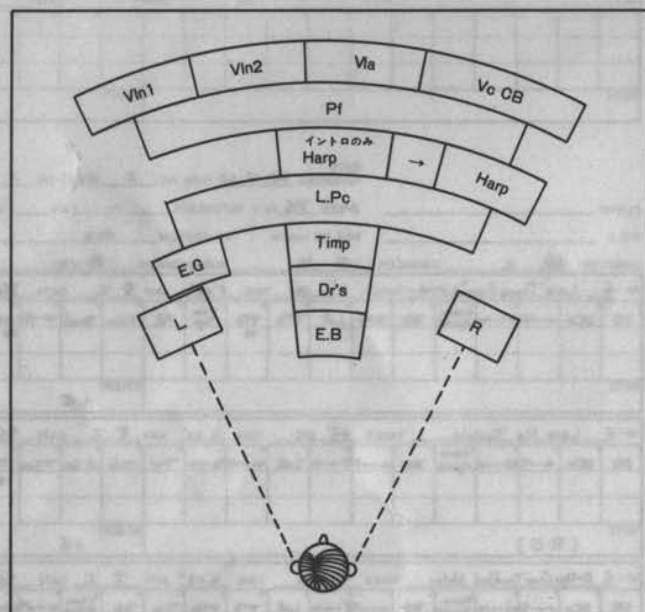
また2トラ38と4トラ19、カセットのダイナミックレンジでは差がありすぎ、ミックスダウンは別に行ないました。そのため4トラ19のマスターには1/2インチ幅4トラックのスカーリ280-4、カセットのマスターには

1/4インチ幅2トラックのスカーリ280Bを使用しており、テープ速度は38cm/secにしています。

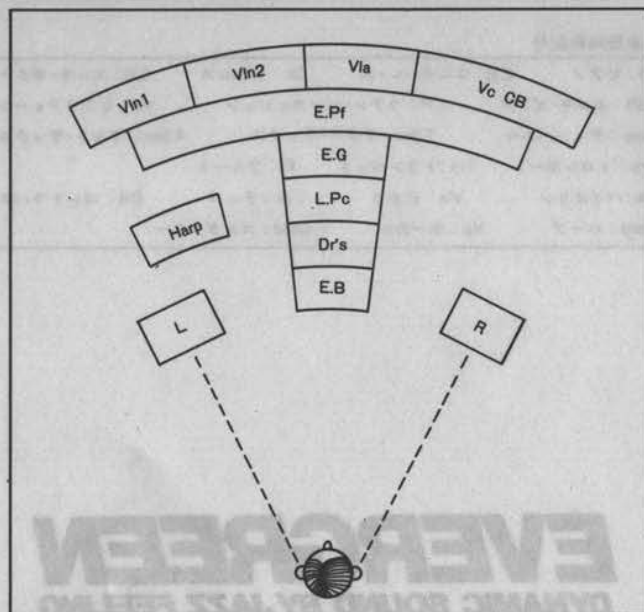
音の効果を狙うための付加装置としてはハーモナイザー（テンポを変えずに音程を変える。イーブンタイド製）、ディレイマシン（イーブンタイド製）、QSエンコーダー、を使用しています。QSエンコーダーは4ch用ですがこのシリーズではスピーカーの外側に音像を作る意味で使用しました。これらの付加装置を全曲に使うと面白くないので例えばA Song For You と Love Me Tonight のティンパニーにハーモナイザーで1オクターブ低い音を作りこれを原音とMixして厚みのある音に

しています。Love Me Tonightには更にディレイマシンでわずかに時間を遅らせ原音とダブらせておりティンパニーを二人で演奏しているような感じにしました。QSエンコーダーは「明日に架ける橋」のバイブに使いLRのスピーカーの外側から音が出るようにし、この音場の内側で弦カルテットが演奏しているアレンジの狙いはうまく当たったようです。このような録音、ミックスダウンを行ない、それぞれのテープ、レコードの性能限界へ挑戦、ということになった訳です。

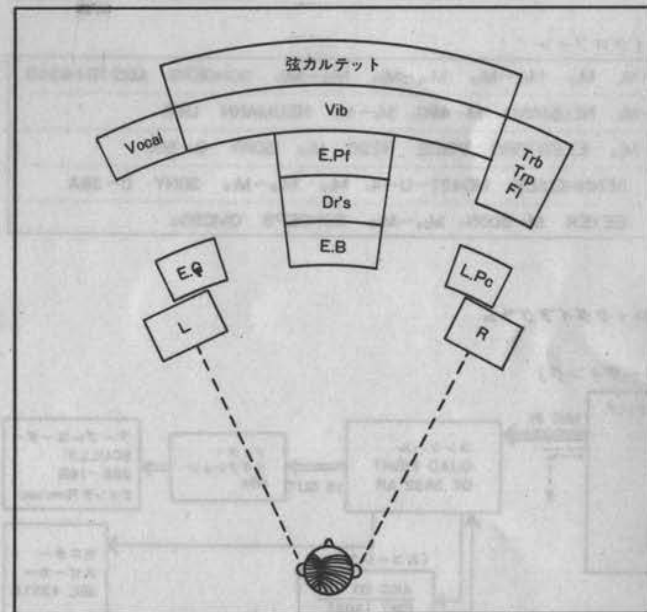
ミキサー：西辻弘文



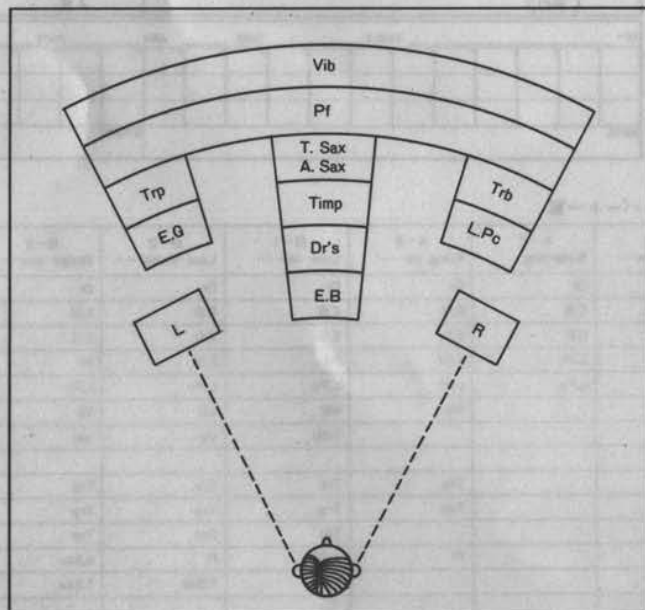
● A Song For You(A-1)



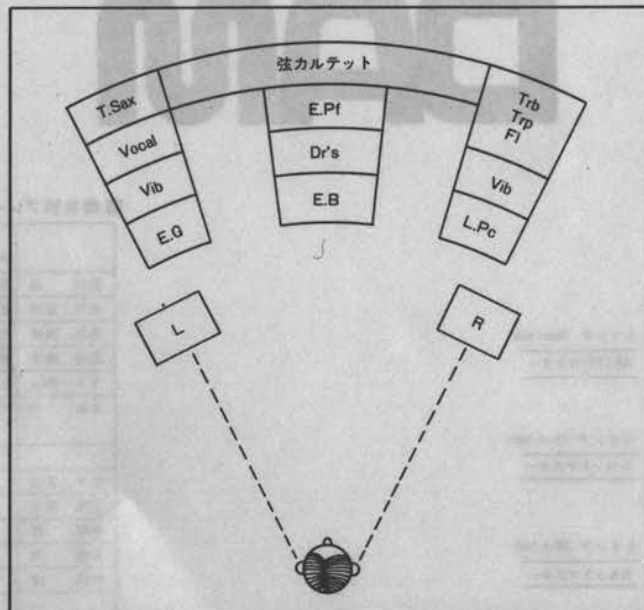
● Something(A-2)



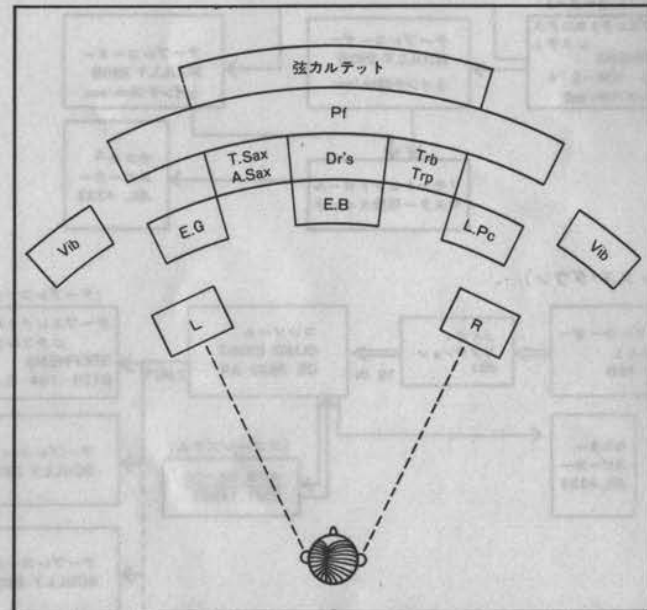
● Killing Me Softly With His Song(A-3)



● Love Me Tonight(B-1)

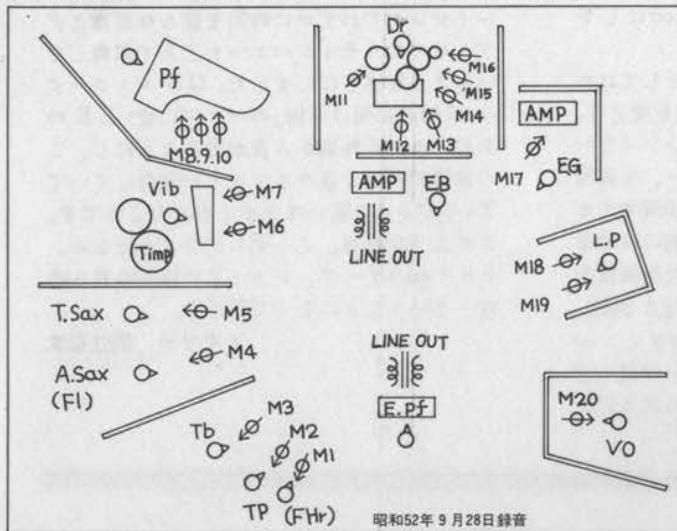


● Love Theme From "A Star is Born"(B-2)



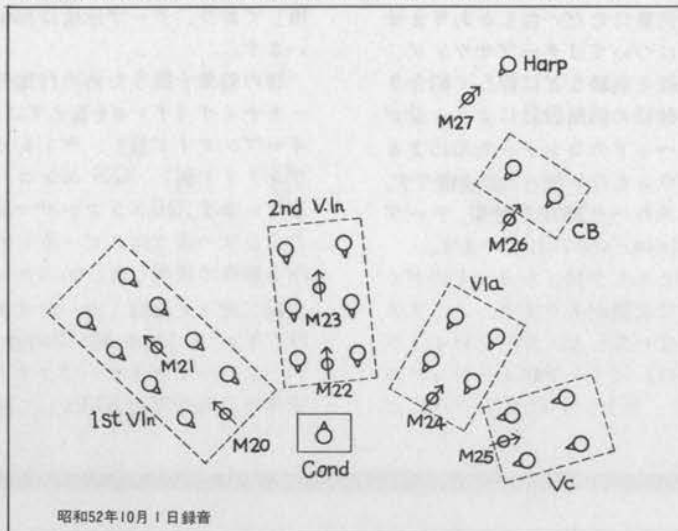
● Bridge Over Troubled Water(B-3)

■ 楽器配置図① (昭和52年9月28日メディアスタジオ I st.にて録音)



昭和52年9月28日録音

■ 楽器配置図② (昭和52年10月1日メディアスタジオ I st.にてダビング)



昭和52年10月1日録音

■ マイクロフォン

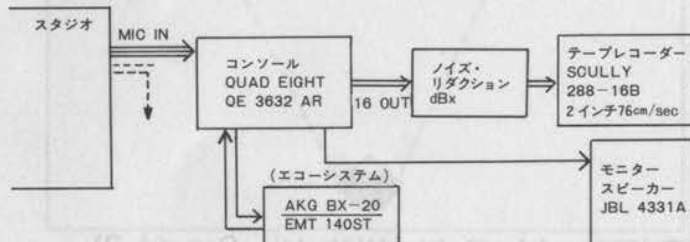
M1~M6	M11	M13~M14	M20~M23	SCHOEPS	M221B+934B	
M4~M6	NEUMANN	M-49C	M6~M7	NEUMANN	U87i	
M8~M10	ELECTRO VOICE	RE20	M12	SONY	C-500	
M15	SENNHEISER	MD421-U-4	M16	M18~M19	SONY	C-38A
M17	BEYER	M-500N	M24~M25	SCHOEPS	CMC55u	

■ 楽器略称記号

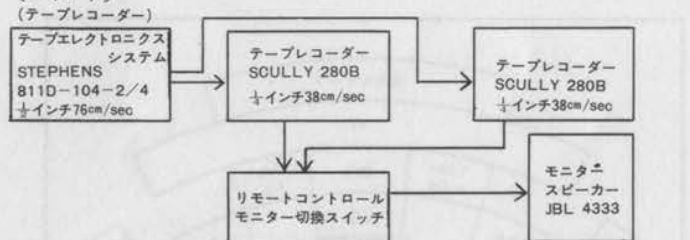
Pf	ピアノ	EB	エレキ・ベース	Dr	ドラムス	E.G.	エレキ・ギター
E.Pf	エレキ・ピアノ	LP	ラテン・パーカッション	Vib	ビブラフォーン		
Timp	ティンパニー	T.Sax	テナー・サクソ	A.Sax	アルト・サクソ		
Trb	トロンボーン	Trp	トランペット	Fl	フルート		
Vln	バイオリン	Vla	ビオラ	Vc	チェロ	OB	コントラバス
Harp	ハープ	Vo	ボーカル	Cond	コンダクター		

■ ブロックダイアグラム

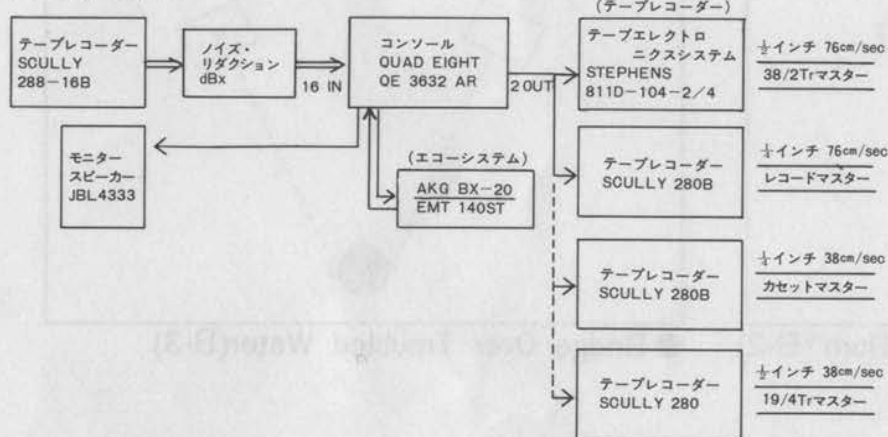
〔レコーディング〕



〔プリント〕



〔ミックス・ダウン〕



EVERGREEN
DYNAMIC SOUND BY JAZZ FEELING

DAM

■ レコーディング・シート

DATE RECORDED 52.9.28 TAPE NO. 1 SHEET NO. 1
 CLIENT _____ SPEED 76 cm/s REFERENCE 700 Hz 10 kHz 0 VU
 TITLE _____ NAB 185 nwb/m NR SYSTEM dbx
 DIRECTOR 松本 ENGINEER 西比 SUB ENGINEER 菊地

M-1	Something	TAKES #1 OK	TIME 2'54"	ARR 青木	DATE 9/28					
EB	BD	Dr	Sw	EG	Lat	Harp	Vib	Vla	Vc	CB
NOTE										
STUDIO 1st										
M-2	A Song For You	TAKES #1 OK	TIME 3'57"	ARR 青木	DATE 9/28					
EB	BD	Dr	Sw	EG	Lat	Timp	Vib	Vla	Vc	Harp
NOTE										
STUDIO 1st										
M-3	Killing Me Softly With His Song	TAKES #1 OK	TIME 4'27"	ARR 青木	DATE 9/28					
EB	BD	Dr	Sw	EG	Lat	Trp	Tb	Fl	Vocal	OB
NOTE										
STUDIO 1st										
M-		TAKES	TIME	ARR	DATE					
NOTE										
STUDIO										

DATE RECORDED 52.9.28 TAPE NO. 2 SHEET NO. 1
 CLIENT _____ SPEED 76 cm/s REFERENCE _____ Hz _____ kHz _____ VU
 TITLE _____ NAB 185 nwb/m NR SYSTEM dbx
 DIRECTOR 松本 ENGINEER 西比 SUB ENGINEER 菊地

M-4	Love Theme From "A Star Is Born"	TAKES #1 OK	TIME 3'08"	ARR 青木	DATE 9/28					
EB	BD	Dr	Sw	EG	Lat	Vib	Tb	Fl	T.Sax	Vocal
NOTE (F.O)										
STUDIO 1st										
M-5	Love Me Tonight	TAKES #1 OK	TIME 4'22"	ARR 青木	DATE 9/28					
EB	BD	Dr	Sw	EG	Lat	Trp	Tb	A.Sax	T.Sax	TTp
NOTE (F.O)										
STUDIO 1st										
M-6	Bridge Over Troubled Water	TAKES #1 OK	TIME 4'56"	ARR 青木	DATE 9/28					
EB	BD	Dr	Sw	EG	Lat	Vib	Trp	Tb	A.Sax	T.Sax
NOTE (F.O)										
STUDIO 1st										
M-		TAKES	TIME	ARR	DATE					
NOTE										
STUDIO										

■ 曲目別プレーヤー・パート一覧

	A-1	A-2	A-3	B-1	B-2	B-3
	A Song for.....	Something	Killing me.....	Love me.....	Love theme.....	Bridge over.....
石川 晶	Dr	Dr	Dr	Dr	Dr	Dr
寺川 正典	EB	EB	EB	EB	EB	EB
直勝 隆雄	E.G	E.G	E.G	E.G	E.G	E.G
富樫 春生	Pf	E.Pf	E.Pf	Pf	E.Pf	Pf
ラリー寿永	LPc	LPc	LPc	LPc	LPc	LPc
金山 功	Timp	Vib	Vib	Vib	Vib	Vib
				Timp	Vib	Vib
新井 英治			Trb	Trb	Trb	Trb
羽鳥 幸次			Trp	Trp	Trp	Trp
数原 晋			Trp	Trp	Trp	Trp
斉藤 清			Fl	A.Sax	Fl	A.Sax
村岡 建				T.Sax	T.Sax	T.Sax
伊集加代子			Vocal		Vocal	
山川 恵子	Harp	Harp				
(トマト)	86442 (弦編成)	86442 (弦編成)	弦カルテット		弦カルテット	弦カルテット
	日色純一 (Vln 1)	渡辺 穰 (Vln 2)	遠山克彦 (Vla)	前田昌利 (Vc)		